



第11回

# KYOTO地球環境の殿堂

未来につなげる - 気候変動と地球の現在 -

令和2年2月11日 火・祝 13:00~16:30 国立京都国際会館メインホール(京都市左京区宝ヶ池)

※会場には公共交通機関でお越しください。

入場無料 定員 1,000名



## 受賞者

殿堂入り者の詳しい情報については右のQRコードから今すぐチェック!



**気候変動に関する政府間パネル**  
IPCC: Intergovernmental Panel on Climate Change  
(1988年設立 本部: スイス連邦・ジュネーブ)

地球温暖化に関する科学的・技術的な見地から包括的な評価を行うことにより、気候変動に関する体系的な学術研究や世界的な合意形成に大きく貢献した。2019年5月には第49回総会を国立京都国際会館で開催し、パリ協定の実施に不可欠な各国の温室効果ガス排出量の算定方法に関する「2019年方法論報告書(いわゆる「IPCC京都ガイドライン」)を採択した。団体として初の殿堂入り者となる。



**メアリー・ロビンソン氏**  
(1944年生 アイルランド共和国)

元アイルランド共和国大統領  
元国際連合人権高等弁務官

気候変動問題を人権の視点からも捉え、南北問題を踏まえた対策を各国に要請するなど、世界的な合意形成に向けて大きく貢献。

## プログラム

### オープニングアトラクション

京炎そでふれ! によるパフォーマンス

①13:00~13:50

第11回「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式

主催/「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会

京都府、京都市、京都商工会議所、環境省、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、(公財)国際高等研究所、(公財)国立京都国際会館

②14:10~16:30

京都環境文化学術フォーラム国際シンポジウム

主催/京都環境文化学術フォーラム

京都府、京都市、京都大学、京都府立大学、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、人間文化研究機構国際日本文化研究センター

### 殿堂入り者記念講演

IPCC議長 ホーセン・リー氏(予定) メアリー・ロビンソン氏(ビデオメッセージ)

### パネルディスカッション

#### ■パネリスト

田邊 清人氏 (IPCC国別温室効果ガスインベントリタスクフォース 共同議長)

江守 正多氏 (国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長)

川上 敏弘氏 (日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP) 共同代表/株式会社LIXIL EHS推進部長)

#### ■コーディネーター

宇佐美 誠氏 (京都大学大学院 地球環境学 教授)

※京都府内の高校生も参画予定

高校生・企業によるパネル等の展示



田邊 清人氏



江守 正多氏



川上 敏弘氏



宇佐美 誠氏

参加申込みに関する  
お問い合わせ先  
(月~金曜日  
10:00~18:00)

「KYOTO地球環境の殿堂」/京都環境文化学術フォーラム」運営事務局 (㈱インターグループ内)

TEL 06-6372-3051 FAX 06-6376-2362

E-mail:earth-kyoto@intergroup.co.jp 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル

公式ホームページ

地球環境の殿堂 検索



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C014389

## KYOTO地球環境の殿堂とは

「京都議定書」誕生の地である京都の名のもと、世界で地球環境の保全に多大な貢献をされた方の功績を称えるものです。その功績を気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）が開催された国立京都国際会館に展示し、京都から世界に向けて広く発信することにより、地球環境問題の解決に向けられたあらゆる国、地域、人々の意志の共有と取組に資することを目的としています。

## ■シンポジウムのパネリストの御紹介

**田邊 清人氏** (IPCC国別温室効果ガスインベントリ・タスクフォース 共同議長)

東京大学理学系大学院にて気象学専攻。日本の温室効果ガスインベントリ作成、IPCCや気候変動に関する国際連合枠組条約（UNFCCC）などにおける国際的な活動に長年にわたり従事。IPCC第42回総会（平成27年10月）でTFI共同議長に選出され、現在に至る。

**川上 敏弘氏** (日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP) 共同代表／株式会社LIXIL EHS推進部長)

同志社大学を卒業後、1988年に株式会社INAXに入社。人事労務制度の企画・運用に携わる。2011年 株式会社LIXIL発足後は人事・CSR部門を経て現職。LIXILグループの環境戦略の立案と推進を担う。また、地球環境とビジネスの持続可能性を高めるため、日本気候リーダーズ・パートナーシップ(JCLP) 共同代表として、民間企業の視点で脱炭素社会の実現を目指す活動を展開している。

**宇佐美 誠氏** (京都大学大学院 地球環境学堂 教授)

ハーバード大学客員研究員・東京工業大学教授などを経て、現職。専門は、法哲学・法政策論。気候変動、世代間関係、途上国での貧困などの現実問題について、正義や責任の観点から考察している。最近の編著書に、『気候正義』（編著、勁草書房）、『正義論』（共著、法律文化社）、『法哲学』（共著、有斐閣）、『グローバルな正義』（編著、勁草書房）など。

**江守 正多氏** (国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長)

東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。1997年より国立環境研究所に勤務。地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室長等を経て、2018年より同副研究センター長。2016年より低炭素研究プログラム総括、社会対話・協働推進オフィス代表(すべて兼務)。専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次・第6次評価報告書主執筆者。著書に「異常気象と人類の選択」、「地球温暖化の予測は『正しい』か?—不確かな未来に科学が挑む」、共著書に「地球温暖化はどれくらい『怖い』か?温暖化リスクの全体像を探る」等がある。

## FAXお申込み用紙

# FAX : 06-6376-2362

ふりがな お名前	
〒 ご住所	
TEL	FAX
E-mail	

### ●参加申込み方法

参加ご希望の方は、お名前、ご住所、郵便番号、TEL、FAX、E-mailをご記入の上、下記の方法でお申込みください。

#### FAX

上記のFAXお申込み用紙に必要事項をご記入の上、**FAX:06-6376-2362** まで送信してください。

#### インターネット

<http://www.pref.kyoto.jp/earth-kyoto/annai/index.html>  
もしくは、チラシ表面のQRコードからお申込みください。

#### E-mail

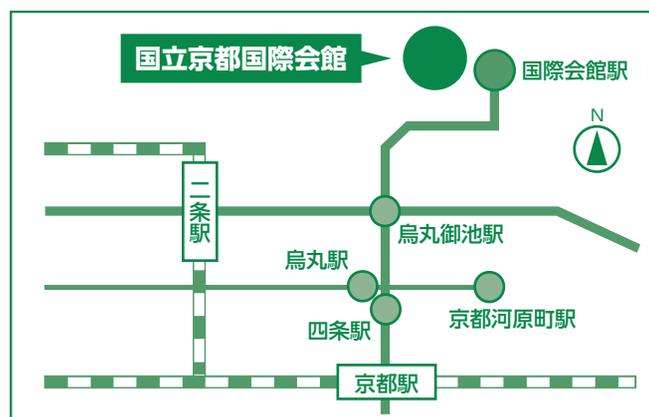
[earth-kyoto@intergroup.co.jp](mailto:earth-kyoto@intergroup.co.jp) に必要事項を送信してください。

#### はがき

はがきに必要事項をご記入の上、ポストに投函してください。

※お申込みいただきました個人情報は本表形式/フォーラムに限って使用させていただきます。  
※後日、参加証をお送りします。前日になってもお手元に届かない場合はご連絡ください。  
※定員になり次第、受付を終了させていただきます。

### ●交通のご案内



地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車、地下鉄出入口4-2を出て徒歩5分。  
国立京都国際会館 京都市左京区宝ヶ池 TEL:075-705-1229  
※公共の交通機関をご利用ください。

**締切 / 2月10日(月) 先着順**